

医療法人ユカリア沖縄かな病院の病床機能変更について

1、現況

(1) 当院は平成元年から宜野座村に「北部病院」として始まり、平成 16 年から「医療法人ほくと会北部病院」として医療療養病床 104 床（療養病床 80 床、回復期リハビリ病棟入院料 24 床）として長らく地域の医療へ貢献すべく運営してきました。

平成 27 年 9 月から「医療法人ユカリア沖縄かな病院」として名称の変更も行い、経営の改善に向け職員一丸となり邁進してきました。

(2) 紹介先の要望からレスピレーターの患者様を受け、クリニックからの紹介も受けられるようになり、平成 29 年以降には入院の稼働率 100%を超える月が継続するようになってきて急性期病院からの回復期への転院依頼や、介護施設からの吸引を必要とする患者様の入院依頼などを継続して受けることが難しい状況となっていました。

2、病床の機能を変更する理由

(1) 上記 1 のとおり現在対応出来ていない地域の医療ニーズに応えられるように療養病床の一部を地域包括ケア病床へ変更することにより、今までより間口を広く入院依頼を受けられるようになると考えます。

【現状】 平成 30 年 9 月 1 日現在

病床種別	病床数	病床機能
療養病床	80 床	療養病棟入院料 1
	24 床	回復期リハビリ病棟入院料 2
合計	104 床	

【変更後】 平成 30 年 10 月 1 日予定

病床種別	病床数	病床機能
療養病床	64 床	療養病棟入院料 1
	16 床	地域包括ケア入院管理料 2
	24 床	回復期リハビリ病棟入院料 2
合計	104 床	

3、患者様対応について

(1) 地域連携室を中心に該当患者様への病棟移動のご説明、退院先の調整を行い対応にあたっています。

(2) 退院先の確保も兼ねて病院と隣接する形で有料老人ホームの開所も年末（平成 30 年 12 月 1 日）に予定しています。